

子ども・若者未来基金に ご寄附いただいたみなさまへ 基金活用事業のご報告

温かいご支援ありがとうございます

平素より、本市の児童福祉行政に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

また、皆様におかれましては、これまで「子ども・若者未来基金」へのご寄附を頂きまして、誠にありがとうございます。

平成29年12月の基金創設以来、大変多くの方にご寄附をお寄せいただきました。

皆様の温かい気持ちに心より感謝申し上げます。

いただいたご寄附は、次代を担う子どもたちのために活用させていただきます。

今度とも、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

令和6年10月
相模原市 こども・若者政策課



基金を活用した事業をご紹介します

給付型奨学金

令和5年度充当額
42,968,000円

経済的理由により、高等学校等への修学が困難な人への修学を奨励するため、返還不要の「給付型奨学金」を給付しました。

対象となった高校生、保護者からお礼の声が届いていますので、ほんの一部ですが、ご紹介させていただきます。

<保護者から>

やりたいと思う部活をやらせてあげられるのは、親としては大変助かります。そして、大学進学を目指して、勉強をしています。部活と勉強に励めているのは、この奨学金のおかげです。本当にありがとうございます。

<保護者から>

希望の進路を叶えてあげられるために、親としても頑張りたいと思います。奨学金のおかげで、高校進学もでき、部活と勉強に打ち込む事が出来ました。この経験を将来役に立てるようになって欲しいと思います。

<保護者から>

中学校の時から奨学金制度を利用させて頂いております。学校が大好きな娘は、お陰様で安心して勉強に励み、部活動を思いきりに楽しんでいます。相模原市の皆様のご協力に感謝をし、残り少ない高校生活を充実したものにしていってあげたいと思います。

<保護者から>

奨学金の出所、お気持ちを子供と一緒に考え、無駄にしない様に勉強させていただいております。おかげ様で高校に行かせてやる事が出来、夢に向かって頑張っています。

<保護者から>

奨学金制度により、娘が希望した高校に通学できている事、大変感謝しております。

沢山の学びを得て将来恩返しができるように親子で頑張っています。

<保護者から>

学校の教科書代や通学費、模試の試験費や修学旅行の費用など、細々したものにもかなりお金が掛かる中、奨学金のお陰で経済的にも助かっています。これからも、子供の学習の助けになるように、頂いた奨学金を使わせていただきます。

沢山の学びを得て将来恩返しができるように親子で頑張っています。



<高校生から>

私が毎日の勉強や大好きなバレエボールを続けていられるのもご支援のおかげです。本当にありがとうございます。将来は何か市民の皆様のお役に立てる様な仕事について恩返ししたいと思います。

<高校生から>

奨学金を貰うことができたおかげで教科書を買うことが出来ました。これからの勉強にどんどん活かして行って、自分の知識を沢山増やしていきたいと思います。学ぶことのできる環境を作ってください本当にありがとうございます。

<高校生から>

片親なのにも関わらず、私立中高への進路を選択してしまい、親に負担をかけていることを自覚しています。給付型奨学金制度があることで僕の家庭や、もしくはもっと恵まれない環境にいる人たちが助けられていることは確かだと思います。寄付していただいた方々には感謝の気持ちを伝えたいです。

<高校生から>

奨学金のおかげで経済面での不安も軽くなり、充実した学校生活を送ることができています。また、学校に通う中で自分の目標も定まり、目標実現のための進学も考えられるようになりました。将来は多くの人に驚きと笑顔を届けるエンジニアになりたいと考えています。どんな形でも、自分の育った相模原に貢献できるように頑張っていきたいです！

セカンドブック事業

令和5年度充当額
1,259,389円

お子さんと保護者が信頼関係を深め、健やかな心の成長を育むとともに、更なる読書習慣へつながるきっかけづくりとなるよう、2歳6か月を迎えるお子様に絵本をプレゼントします。ほんの一部ですが、絵本を受け取られた保護者からの声をご紹介します。

絵本を貰えるのは嬉しいです。

久々に図書館へ行くきっかけになって良かったです。

セカンドブック事業そのものはとても良い取り組みで、今後も継続していただければと思います。



社会的養護自立支援事業

令和5年度充当額
2,400,000円

児童養護施設等（里親委託を含む）に入所している子どもが、将来自立した社会生活を送れるよう、入所中から退所後の一定期間、自立に向けた支援を行います。

基金は、学習塾代や大学等進学奨学金に活用しています。ほんの一部ですが、給付金を受け取られた生徒たちからの声をご紹介します。



給付金があることで、学費やそのほか大学生活に必要な支払が安定し、将来のために活用することができています。とてもありがたく感じています。

大学生活は、授業料の他にも、教科書代、パソコン機器、交通費など、様々な費用がかかります。それらの費用も、奨学金で充当することができ、ゆとりある学生生活を送ることができています。また、教育を受けることにより、世界が広がっていることを実感しています。支援して下さることを、心から感謝しております。

令和5年度 寄附実績

	件数	金額
個人	15件	375,199円
法人	21件	2,027,260円
団体	20件	1,776,254円
合計	56件	4,178,713円

基金残高(令和6年9月時点) 461,613,165円



皆様からいただきましたご寄附は、未来を担う子どもたちのために活用させていただきます。

お問合せ先
相模原市 こども・若者未来局 こども・若者政策課
TEL 042-769-8315

令和6年10月発行